

第 19 回気仙沼市震災復興推進会議について（開催報告）

標記会議について、次のとおり開催しましたので、報告します。

1 開催日時等

- （1）日 時：平成 29 年 3 月 28 日（火）午後 2 時～午後 3 時 30 分
- （2）場 所：ワン・テン庁舎 大ホール
- （3）出席委員：27 人（代理出席を含む），欠席 15 人

2 議事内容

- ・復旧・復興事業の進捗状況について

3 主な質疑等

- ・平成 29 年度には大体の仮設住宅が解体される見込みとなっているが、仮設住宅から出る住民の移転先の希望データ等はあるのか。

⇒ 各団地・仮設住宅等を回って住宅移転先の希望を伺っており、現在住まわれている住宅の近くという声が大半である。中には通勤先の近くという方もいるが、全ての方々について、希望通りの移転先を提供できる見込みとなっている。

- ・仮設住宅の集約について、いつ、どのくらいの世帯の方たちが集約先の仮設住宅に入ってくるか、コミュニティ形成の観点から具体的な詳細を周知する必要があると思うが、いかがか。

⇒ 仮設住宅の集約化については、平成 28 年度、29 年度に集約する団地が 18 あるが、その中の 25 世帯ほどが分散して移転することとなるため、移転先の住民の総数が大幅に増加するものではないと考えている。

また、災害公営住宅では、自治会が必要かどうかを入居する住民に伺ったうえで準備会をつくり、自治会立ち上げの支援を行ったり、必要に応じて関係団体と協力して交流会を開催している。

- ・気仙沼市震災遺構（旧気仙沼向洋高校）について、保存期間や予算・財源等をどのように考えているか。

⇒ 将来の世代に震災の経験を伝え、合わせて防災教育を展開していくことが震災遺構の役割であり、なるべく長く震災遺構を残していくことが重要となる。保存期間については、基本的に期限は設けず、部分的に危険と判断される箇所があれば公開範囲から除き、震災遺構として長く多くの方に見てもらおうようにしていく。

また、震災遺構の保存整備に使用できる財源（復興交付金）は、建物を解体した場合の経費が目安となっており、その範囲内で見学通路を設け、安全対策を行っていくこととなる。

合わせて、岩井崎プロムナードセンターを震災遺構と隣接する形で再建し、関連施設として活用していく予定である。

・新設される市立病院について、食堂や理髪店がなくなるという話であるが、設置を検討いただきたい。

⇒ 食堂については新病院には設けない予定だが、コンビニを設置し、その中にイトインコーナーとして 30 席ほど設ける予定であり、障害を持った方も利用できるスペースとする予定である。また、理髪については、利用者が少ないという状況もあり、理髪と治療が直接絡むところについては、治療の中で対応していくが、なるべく利用者の利便にかなうようにしていきたい。

(その後、理髪店については、院内設置で調整中。)

・JR 気仙沼駅前建設している災害公営住宅には、店舗が入る施設棟ができるということだが、工期や店舗数等、現在の状況を教えてほしい。

また、施政方針の中で、仮設から本設に向かう商店街に関しては色々な施策を掲げているが、従前からある商店街に対してはどのような考えを持っているのか伺いたい。

さらに、復興基金を今後まちづくりにどう活かしていくのか伺いたい。

⇒ 施設棟については、審査会を経て入居する 2 社を決定したところであり、工期については、平成 29 年度末の予定となっている。

従前の商店街の振興については、市独自の補助金や国・県の補助金を合わせて活用し支援にあたりしているところである。それによって長期計画でハード・ソフト両面を商店街の方たちと一緒に作りあげ、そこに補助金を充当することも行っている。

復興基金については二つに分かれており、一つは当初配分された約 36 億円であり、これについてはハード事業には使えない。本市では仮設の商店が本設する際の補助金額の割り増しや、造船所への補助等に使用している。今後も商業や福祉等、震災に関連する形で基金を活用していくこととなるが、基金の使用期限が平成 32 年度末であるため、それ以降も必要ということになれば国や県と話をしていくこととなる。

もう一つの 70 億 4,500 万円の基金は、被災住宅の再建に係る防災集団移転事業等の補助対象外の方々へ支援を行っている。この基金についても、平成 33 年度以降の使用や使途の対象範囲拡大も含め、県内市町と共同して国に要望していきたい。

・災害公営住宅の県内募集及び被災世帯以外の入居について、子育て世帯の入居緩和要件や補助等はあるのか。また、県内に限らず国内に広げてもよいと思うが、いかがか。

⇒ スケジュールとしては、まず県内の方を募集し、その募集期間が終了した後に一般募集となるので、御了承願いたい。

また、UIJ ターン等の対策についても検討していく。

4 閉 会